議案第59号

関市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について

関市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例を次のとおり制定するものとする。

令和6年11月28日提出

関市長 山 下 清 司

提案理由

職員の年次休暇及び組合休暇の付与単位を変更するため、この条例を定めようとする。

関市職員の勤務時間、休暇等に関する条例(平成7年関市条例第3号)の一部 を次のように改正する。

第12条第1項中「1の年」を「1の年度」に改め、同項第2号中「当該年」を「当該年度」に、「その年」を「その年度」に、「20日」を「、20日」に改め、同項第3号中「当該年の前年」を「当該年度の前年度」に、「当該年に」を「当該年度に」に改め、同条第2項中「当該年の翌年」を「当該年度の翌年度」に改める。

第15条第1項中「1の年」を「1の年度」に改める。

附則

(施行期日)

1 この条例は、令和7年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この条例の施行の日(以下「施行日」という。)前から引き続き在職する職員及び施行日においてこの条例による改正後の関市職員の勤務時間、休暇等に関する条例(以下「新条例」という。)第12条第1項第3号に該当する職員の令和7年度における年次休暇の日数は、同条の規定にかかわらず、この条例の施行の際現に有するこの条例による改正前の関市職員の勤務時間、休暇等に関する条例(以下「旧条例」という。)第12条に規定する年次休暇の残日数に5日を加えた日数とする。
- 3 新条例第12条第2項の規定は、令和7年度から令和8年度への年次休暇の 繰越しから適用する。
- 4 施行日前から引き続き在職する職員の令和7年度における組合休暇の日数は、 新条例第15条の規定にかかわらず、この条例の施行の際現に有する旧条例第 15条に規定する組合休暇の残日数に8日を加えた日数とする。